通期決算ハイライト

通期**77**百万円増益(経常利益)
上場関連費用をこなし**過去最高益**を達成

(単位:百万円)

	2013年(実績)	2014年(予想)	2014年(実績)	2015年(予想)
売上高	2,369	2,993	3,029	3,300
前期比	—	27.8%増※1		8.9%増
営業利益	184	244	281	340
前期比	—	52.5%増※1		20.7%増
経常利益	184	208	261	340
前期比	—	41.2%増※1		30.2%増
当期純利益	114	126	157	204
前期比	—	37.6%増※1		29.4%増
配当	2014年12月11日上場	41円	52円	62円
前期比		11円増※2		10円増

※1　2013年(実績)と2014年(実績)との比較
※2　2014年の開示予想との比較

ポイント

- ◆創業以来9期連続➡**増収・増益**
- ◆開示の業績予想➡**超過達成**
- ◆売上高・営業利益・経常利益・当期純利益
  ➡**過去最高金額**
- ◆配当
  ➡2014年は開示予想から
  11円増配し**年間52円**、
  ➡2015年は更に
  10円増配し**年間62円**を予定

会社情報(2014年12月31日現在)

会社概要

会社名	GMO TECH株式会社 (GMO TECH, Inc.)
所在地	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー
設立	2006年12月
資本金	276百万円
従業員数	86名
事業内容	①スマートフォン アフィリエイトASP事業 ②PC・モバイル 集客支援事業 ③スマートフォンアプリ CMS ASP事業

役員

取締役会長	熊谷　正寿
代表取締役社長	鈴木　明人
取締役	松本　鉱大
取締役	染谷　康弘
取締役	森　輝幸
取締役	瓜生健太郎
監査役	三田村徹彦
監査役	安田　昌史
監査役	森谷　耕司

株式の状況

発行可能株式総数	1,125,000株
発行済株式の総数	1,100,000株
株主数	1,056名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
GMOインターネット株式会社	574,000	52.2
鈴木　明人	190,500	17.3
日本証券金融株式会社	25,500	2.3
BNYM SA/NV FOR BNYM CLIENT ACCOUNT MPCS JAPAN	25,100	2.3
MLI EFG NON TREATY CUSTODY ACCOUNT	19,800	1.8

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度の末日翌日から3ヶ月以内
基準日	12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部
郵便物送付先 および 電話照会先	三菱UFJ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(フリーダイヤル)
上場取引所	東京証券取引所マザーズ
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL:http://gmotech.jp やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

UD FONT by MORISAWA

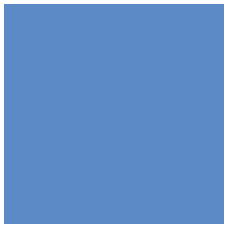
GMO TECH






REPORT 2014

第9期 事業報告書　2014.1.1▶2014.12.31

証券コード 6026

トップメッセージ

**スマートフォンを中心とした
インターネット上のプラットフォームを介して
企業とお客様をつなぐことにより、
新たなインターネットの文化、産業と
お客様の「笑顔」「感動」を創造します。**

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業への厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、2006年12月に創業して以来、インターネット上で、企業とお客様とをつなぐ集客事業を展開してまいりました。

東京証券取引所マザーズ市場への上場を機に、インターネット集客において代表的な企業となるべく、企業価値の更なる向上に努めてまいります。

引き続き、変わらぬご厚誼を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長　鈴木 明人

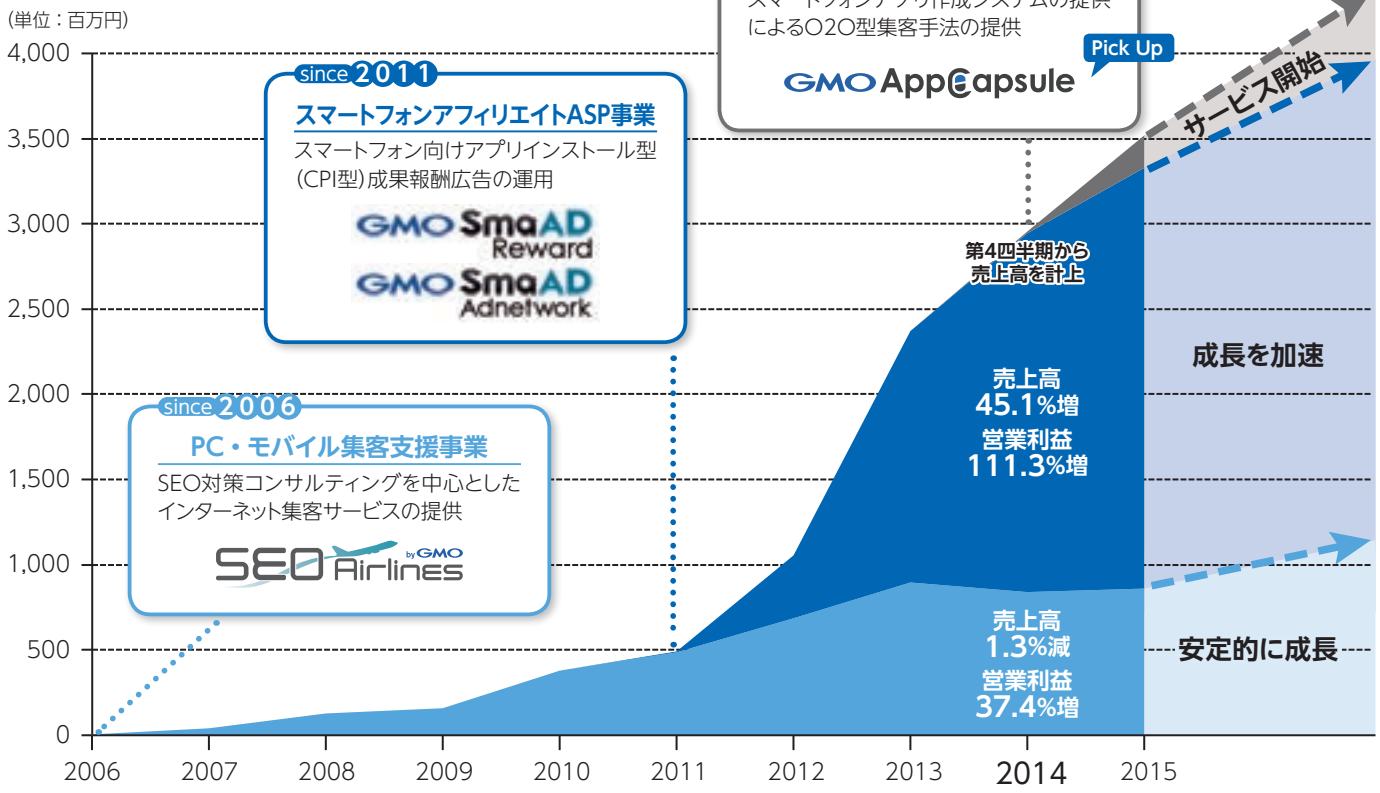


(右) 当社 取締役会長
熊谷 正寿
(左) 当社 代表取締役社長
鈴木 明人



売上実績の推移

GMO SmaADの成長が大きく売上規模拡大に寄与



Pick Up 店舗や施設専用のO2Oアプリが簡単に作れる GMO AppCapsule 提供開始

簡単&安価にアプリを作成できるシステムを“自社開発”で提供。

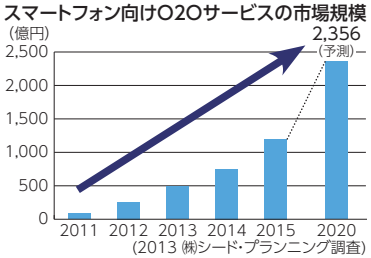
主な機能
- クーポン
- スタンプカード
- Beacon連携
- プッシュ通知
- ジオプッシュ通知
- アプリからの直接予約
- ASO対策
- クレジットカード決済
- 順番待ちお知らせ(予定)



●開発の背景

スマートフォン向けO2Oサービスの市場規模は2020年に2,000億円市場と想定される拡大産業。スマートフォンアプリは店舗の新たな集客とリピートユーザーの獲得ツールとして期待されています。

スマートフォン向けO2Oサービスの市場規模



O2O…Online to Offlineの略で、インターネット上の情報やサービスを活用し、実店舗への送客を促進するサービスのこと。